

黒田庄まちづくり協議会より ＜地域再生大作戦を活用した事例発表＞

去る2月7日(木)にアステアかさいに於いて、加西市ふるさと創造会議のメンバーによる「平成31年度地域再生大作戦」補助事業に関する説明会が開催されました。黒田庄まちづくり協議会にも事例発表の依頼があり、藤原悟会長ほか3名が出席し、黒田庄まちづくり協議会の地域再生大作戦を活用した事例発表を行いました。

最初に兵庫県北播磨県民局の県民・商工観光課の方から、地域再生大作戦補助事業の説明があり、その後、黒田庄まちづくり協議会からパワーポイントで活動の取り組みを発表しました。

西脇市自治基本条例に基づく地域自治協議会となる黒田庄まちづくり協議会を平成29年5月に設立し、まちづくりのための目標を“千年の風土を未来につなげるNEW黒田庄づくり”としたことから入り、黒田庄地区まちづくり計画、黒田庄まちづくり協議会の組織、各部会の活動報告として、夏まつり、軽トラ市など地域の人々の交流に取り組む地域交流部会、福祉送迎車の運行、防災の体制づくり、高齢者等の健康づくり、子ども見守り活動など地域の安全安心を考えるくらし安心部会、あつまっ亭活性化、特産品の開発、歴史・観光事業を実施する観光・特産部会、黒田庄つうしん発行などの情報発信を行う広報部会の4部会の取り組みを紹介しました。

また、この会議のメインであります地域再生大作戦【「がんばる地域」交流・自立応援事業】の補助を活用した特産品開発グループ「黒っ娘おぼんざい」の活動を報告しました。黒っ娘おぼんざいオープニング記念パーティーの実施、各種イベント等での巻き寿司・弁当・惣菜の販売など食でつなげる地域の輪事業の紹介をしました。



＜インドヨガ教室＞

インドヨガ教室を毎週木曜日の夜に黒っこプラザで開催しています。ヨガは心身の緊張をほぐし、心の安定と安らぎが得られ、健康と美容に効果があるとして、女性に人気で、毎回40名程の方が受講されています。

今年度は新たな試みとして、3月24日(日)午後1時30分から喜多「福聚寺」で福聚寺住職による説法とインドヨガ教室を行います。

次年度からもインドヨガ教室を開催します。若干受講生の余裕がありますので、受講されたい方は、黒田庄まちづくり協議会TEL28-2121までお問い合わせください。



第153号2月



編集・発行
黒田庄まちづくり協議会
西脇市黒田庄町前坂2140番地
TEL 28-2121
平成31年2月15日発行



黒田庄地区の人口

(H31.2.1現在)

男 3,295

女 3,499

計 6,794

世帯数 2,626

人口前月比 (-1)

(2)

★第2回ありがとうコンサート開催★ リンクスマイル・マザーズスマイル共催

「大切なあのひとへありがとうの思いを伝えたい」をテーマに、今回は大人のためのコンサートを開催します。笑あり！涙あり！の素敵な時間を一緒に過ごしてみたいはいかがですか？

【日 時】 2019年3月2日(土) 開場10:00 開演10:30 終了予定11:30

(開演までに温かい飲み物を、ご用意しております。)

【場 所】 西脇市コミュニティセンター黒田庄地区会館

(黒っこプラザ) 大ホール

【ゲスト】 新井宗平さん・山本かずみさん

～きみとしあわせトーク&コンサート～

【チケット】 前売り券500円 当日券600円

【チケット受取場所】

黒っこプラザ

(チケット代は当日会場にて徴収します。)



山本かずみさん 新井宗平さん

【お問合せ】 マザーズスマイル ライン @mothers. smile (代表森脇090-5893-4063)

【主 催】 ありがとうコンサート実行委員会

★大門集落の活動★

<ふれあいパートⅡ とんど焼き>

1月13日(日)に大門グラウンドに於いて、「ふれあいパートⅡとんど焼き」を開催しました。午前8時30分から開会挨拶・とんど点火・ラジオ体操、その後、交換タイムとして豚汁・ぜんざい等の振舞いがありました。お楽しみゲームでは、隣保対抗によるグラウンドダーツを行い、順位を競いました。

今年、とんど焼き行事の中に防災訓練を取り入れ、西脇市防災安全課の指導のもと、各隣保3名の18名が参加し、水消火器による初期消火訓練を実施しました。最後に、お楽しみ福引大会を行い閉会しました。

新年早々、子どもから高齢者まで約150名が集まり、親睦を深めたことは、大門の活性化につながったのではないかと考えています。

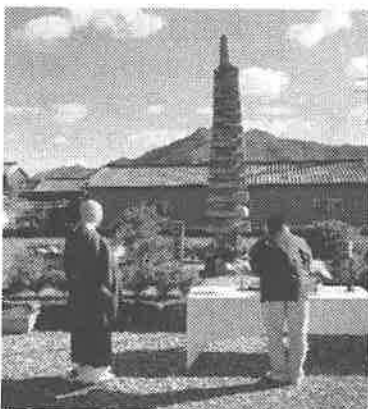


とんど点火



初期消火訓練

<第7回旭將軍木曾義仲供養祭>



1月13日(日)の午前11時から、西脇市指定有形文化財で木曾義仲供養塔でもある十三重の石造層塔に於いて、「第7回旭將軍木曾義仲供養祭」を開催しました。供養祭では、地元東光寺の押田充生住職が読経し、参加者全員が焼香をして旭將軍木曾義仲の供養をしました。

平成24年11月の十三重の石塔層塔移設工事を機に、木曾義仲の人物像や、大門の地に建立された目的など、歴史に関心を持ち続けることが供養と考え、毎年供養祭を開催しています。



成人式



1月14日には各地で【成人式】が行われました。今年の新成人はおよそ125万人で、兵庫県では58,184人が成人に成られました。その内の2名が本工房の利用者さんです。1月15日には本工房でも成人式を行いました。全員で励ましの言葉や贈り物をし、歌や演奏で盛り上がりました。また、学校の先生からの寄せ書きやご家族のお話に胸が熱くなりました。今後のさらなる活躍を願って心のこもった大きな拍手を贈るなど、すばらしい成人式になりました。

成人おめでとう!



ベルに心を込めて成人をお祝いしました。



工房の仲間が似顔絵をプレゼントしました。



職員も笑顔でお祝いの演奏をしました。

<お知らせ>



日時 3月16日(土)

午前11時スタート

場所 福祉センター

エントランス

<黒田庄こども園ニュース>

<懐かしのぽん菓子>

1月23日(水)に、4・5歳児の祖父母参観日がありました。

今年の祖父母参観日は、園児たちからの歌の披露のみならず、おじいちゃんやおばあちゃんの得意なもの(リコーダー演奏やコマまわし等)を披露してもらったり、大型オセロを使ってふれあい遊びもしました。



遊戯室でのふれあいの後、園庭で懐かしの「ぽん菓子」の実演・実食もさせていただきました。このぽん菓子づくりのお世話をいただいたのも、園児のおじいちゃん・おばあちゃんです。ぽん菓子の出来上がる「ドーン!!」という音に驚きながらも、珍しい「ぽん菓子」づくりを見せてもらって、おいしい「ぽん菓子」を頂き、いつも見ているお米が、こんなお菓子になるなんて、みんなびっくりでした。

お世話いただいた方々に、感謝!感謝!です。本当にありがとうございました。

《お知らせ1》「黒田庄こども園園児送迎バス」の運転手登録の募集!!

園外保育を含め運転手さんの活動がしやすいように、園児たちの安心・安全を第一に、引き続き運転手を募集いたします。

ご登録希望の方は、「黒田庄こども園」にお電話ください。(Tel0795-28-4357)

黒田庄の巨木シリーズ (16) 小苗 古奈為神社 ケヤキ

古奈為神社は、佐治川と篠山川の合流点に鎮座する、延喜式に記載された式内社です。拝殿の左手には、胸高幹周4.95mのケヤキの巨木が植わっており、平成8年に兵庫県から有用広葉樹母樹に指定されました。

幹の上部は、再生治療のため樹木医によって切断されました。それ以前は、樹高は20mあり、空洞にはフクロウが住みついていたそうです。

地元では、樹齢400年と称されていますが、幹周からも、それに近い樹齢であることが類推されます。本殿が再建されたのが、承応4(1655)年ですから、再興された神社を見守り続けてきたこととなります。



古奈為神社 ケヤキ



胸高幹周4.95m

※有用広葉樹母樹：造林事業への広葉樹苗木の需要が増加し、郷土産の優良広葉樹苗木確保のため、平成8・9年度、平成18・19年度に指定された。選定基準は、形質(幹の曲がりがなく、幹が正円に近い等)が特に優れている。80年生以上で、相当量の結実がある等。

有用広葉樹とは、材の用途が広く、木材市場等において高値で取引され、県内に自生している5樹種でケヤキ・ブナ・ホオノキ・クリ・トチノキです。

★紹介出来なかった巨木(エノキ)や見落とした巨木には申し訳ないですが、本シリーズは、今回で終了します。平成29年9月から始まり約1年半読んでいただき、ありがとうございました！

平成31年度 パソコン教室 受講者募集！

パソコン上手になりませんか？以前は使っていたけれど、少し離れたら使い方が分からないと思っている方。また興味のある方等。参加申し込みをお待ちしております。

【開催日時】 毎月 第1・第3水曜日 午前9時30分～午前11時30分

【会場】 西脇市コミュニティセンター黒田庄地区会館
(黒っこプラザ)

【内容】 最初はエクセルから

【受講料】 月 2,000円

【定員】 若干名(継続受講生以外)

【申込み】 3月13日(水)までに下記へお申込みください。
(定員になり次第締め切りさせていただきます。)

【問合せ・申込先】 西脇市黒田庄町前坂2140 黒っこプラザ (電話28-2121)



編集後記

ここ数年ようやく一人の時間ができたので、本を読んで過ごしています。その中で心に残る言葉がありました。「ひとつ笑えば若返り、ひとつ怒れば老けてゆく。笑えば笑うだけ元気になる。幸せな気持ちになる。笑って生きるのも一生、悩みながら生きるのも一生。それなら楽しく笑いながら生きるほうがいい。」私も自分のペースで楽しく笑顔で過ごそうと思っています。皆さんもぜひたくさん笑って若返り、楽しい日々を過ごして下さい。